

農業・農村の有する多面的機能

農業・農村には、野菜などの生産の場としての役割だけではなく、私たちの生活に色々な『めぐみ』をもたらす働きがあります。このめぐみを「農業・農村の有する多面的機能」と呼んでいます。

農村の景観を保全する機能

有機物を分解する機能

癒しや安らぎをもたらす機能

暑さをやわらげる機能

土砂崩れを防ぐ機能

土の流出を防ぐ機能

文化を伝承する機能

洪水を防ぐ機能

川の流れを安定させる機能

地下水をつくる機能

生きもののすみかになる機能

体験学習と教育の機能



中国四国地域の農業遺産認定地域

○中国四国地域では、現在4地域が世界農業遺産、日本農業遺産の認定を受けています。



日本農業遺産 奥出雲地域（島根県）

「たたら製鉄に由来する奥出雲の資源循環型農業」



たたら製鉄の原料である砂鉄を採掘するため山々を切り崩し、**採掘に導いた水路やため池を再利用**し、その跡地に広大な棚田が築かれた。また、和牛の飼養管理で得た牛ふん堆肥を水田に施用した米づくりが代々受け継がれている。



日本農業遺産 南予地域（愛媛県）

「愛媛・南予の柑橘農業システム」



漁業で移り住んだ先人達がリアス海岸の厳しい立地に開拓した広大な段畑は、太陽と海の恵みを受けて、国内有数の柑橘生産地域へと成長。**生物多様性に富むランドスケープ、シースケープが継承されている。**



世界農業遺産・日本農業遺産 にし阿波地域（徳島県）

「にし阿波の傾斜地農耕システム」



条件厳しい山間地で、段々畑のような水平面を形成せず、敷き草（カヤ）をすき込み土の流出を最小限に抑え、**傾斜地のまま農耕**し雑穀や伝統野菜、山菜、果樹が栽培されている。

日本農業遺産 県南地域（徳島県）

「みなみ阿波の樵木林業システム」



択伐矮林更新法という樹種を問わず**特定の太さ以上の木のみを伐採する技術を継承する「樵木林業」**により、薪炭や菌床用原木等の生産を行いながら、照葉樹林の維持や生態系の保全、土砂災害の防止等に貢献している。



多面的機能支払は 地域の共同活動を支援します！

農業・農村は、食料の生産だけでなく、洪水や土砂崩れを防いだり、美しい景観や伝統文化を守るなど、私たちの生活に色々な「めぐみ（多面的機能）」をもたらしています。

本制度は、こうした農業・農村の多面的機能が適切に発揮されるよう、地域の共同活動を支援しています。

農地維持支払

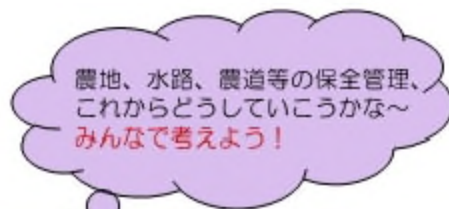
担い手に集中する地域資源（農地、水路、農道等）の
保全管理を地域で支え、農地集積を後押しする活動を支援
【支援対象（一例）】



農地、農道法面の草刈り



水路の泥上げ



	円/10㍍
田	3,000
畑	2,000
草地	250

資源向上支払

地域資源の質的向上を図る共同活動又は施設の長寿命化のための活動を支援
【支援対象（一例）】

○ 共同活動



施設の軽微な補修



植栽活動

○ 共同活動

	円/10㍍
田	2,400
畑	1,440
草地	240

※注

○ 長寿命化のための活動

	円/10㍍
田	4,400
畑	2,000
草地	400

※注

○ 長寿命化のための活動



農道の舗装

多面的機能支払交付金のロゴマーク

中央の多面体は農業・農村の有する多面的機能、それを囲む両手は地域の共同活動の手でそれを守っている様子を表現しています。そして、多面体の各色は、農地・水的情景を表しています。

- 緑 色：稲や野菜、牧草が育つ様子
- 茶 色：田植え前の田んぼや種まき前の畑
- 水 色：田畑をうるおす水
- 薄茶色：稲や麦の実り
- 桃 色：みんなの協働の心



高めよう 地域協働の力！

【※注】本紙に掲載している交付単価は、基本となる交付単価です。組織の認定農用地面積や活動内容などにより、交付単価が異なる場合があります。本制度の詳細については、お近くの市町村担当窓口にご相談ください。

多面的機能支払の活動内容などの紹介についてはこちら！

多面的機能支払メールマガジン 農村ふるさと保全通信

多面的機能支払の先進活動組織やリーダーの紹介、制度情報など、活動組織等の皆様にとって有益となる情報を配信しています。

【配信申し込み】

配信を希望される方は、農林水産省が発行しているメールマガジンの新規配信登録の入力フォームからご登録ください。

<http://www.maff.go.jp/j/pr/e-mag/reg.html>

【農村ふるさと保全通信への投稿】

皆様の活動組織の紹介など、メールマガジンの原稿を随時、受付しています。

以下のアドレスにお送りください。

tamen_ml@maff.go.jp

バックナンバーは
QRコードからご覧
いただけます



ご登録を
お願いします！



Facebookもチェック



農村振興局Facebookでは農業・農村振興施策や地域の取組などを写真や動画とともにお届けしています！

<https://www.facebook.com/nouson.maff/>



いいね！
してね！



「多面的機能支払交付金の ロゴマーク」♪

高めよう 地域協働の力！



◇ ロゴマークは以下のサイトからご利用になれます。どんどんご活用ください！！

https://www.maff.go.jp/j/nousin/kanri/attach/pdf/tamen_siharai-31.pdf

令和6年度 多面的機能発揮促進事業
中国四国農政局長表彰 最優秀賞組織（鳥取県）

【多面的機能支払】

したまち みどり やずぐんやずちよう
「下町水土里会」（八頭郡八頭町）

- (1) 認定農用地面積：36.9ha
(田：36.7ha、畑：0.2ha)
- (2) 組織構成：
1集落（農家24戸、非農家46戸）
開水路：7.6km、農道：3.9km
ため池 1箇所



【組織の概要】

本組織は、千代川支流の八東川とその支流の大江川の合流地点辺りの沖積地に当たる谷底平野に位置しており、水稻をはじめ、梨、こおげ花御所柿(GI登録)などの果樹が盛んに栽培されています。

農業生産基盤の経年劣化や、農業者の高齢化が進行してきたことから、地域農業の継続、自然環境を保全しながらの農村社会の持続性向上を図るため、平成19年度に、農業者や農業生産法人だけでなく集落や地域の多様な団体からの参画により本組織を立ち上げ、地域農業の着実な発展と併せ、地域で支え合う活動を通して集落の絆を深め、次世代に繋ぐべく人づくり・後継者の育成を進めながら地域力を高めています。

【主な取組内容】

○外部団体と連携した環境保全活動

地域外からの地域おこし協力隊員をアドバイザーとして、(一社)鳥取県地域教育推進局環境部 MIZUNOBA に所属する大学生の協力を得て、ため池の水落としによる特定外来生物の駆除や、生き物調査を実施しました。また、本組織の認定農用地は、環境省の自然共生サイト認定「鳥取県八頭船岡環境保全エリア」の一部が含まれており、環境保全型農業を実施するなど自然生態系を意識した活動で、ほ場にコウノトリが飛来するようになったことから、今後「コウノトリ米」として販売する予定で調整を進めています。

○多様な組織が連携して行う農村の持続力向上の取組

地域の女性部が中心となり、休耕田で枝豆を栽培し、収穫した枝豆を活用した高齢者施設の入居者との交流を図っています。また、施設の保全管理及び長寿命化活動については、構成員の自警団が中心となり、排水路の嵩上げや法面の土砂崩落防止工事などを生産法人の機械等を借りながら、できるだけ直営施工による活動を実施しています。



ほ場に飛来したコウノトリ



地域協力隊・大学生の協力による
ため池の環境保全活動



枝豆のもぎとり体験交流

活動事例 1

・景観形成活動（フジバカマの植栽）
（山口県岩国市：二鹿愛郷会）



活動事例 2

・学校や他団体と連携した農作業体験
(島根県大田市：宅野地域農地保全会)



活動事例 3

・長寿命化活動（農道の舗装工事）
（香川県三豊市：麻環境保全会）

